



山口県本部版

NO 294

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

山口県本部

〒754-0004

山口市小郡金堀町

21番の1

林洋武方

電話&FAX

083 (972) 3987

いよいよ県議選 (3/31~4/9)

共産党4候補 岩国、山口、宇部、下関で奮闘中

(写真はかわいサポーターズの皆さん)

決起集会で 1月22日 山口市内)

- ◆「安倍元首相「国葬」「県民葬」に異議あり！訴訟の会」は3月9日(木)、山口地方裁判所に訴状を提出しました。
- ◆広島高裁の判決を前に「センチリー裁判の山口県の控訴を棄却するよう求める要請書」署名が取り組まれています。4月5日〆切りです。
- ◆上関原発を建てさせない山口県民大集会が3月18日(土)、午前10時から山口市内の維新百年記念公園、野外音楽堂で行われます。
- ◆2023年度国賠同盟県本部の総会を6月17日(土)午後から山口市内で開きます。
- ◆国賠同盟の今年度中国ブロック交流会は山口県での開催となります。日程は9月10日(日)〜11日(月)と決定。内容はこれから検討します。
- ◆3月度の同盟県本部役員会は17日(金)午後1時半より共産党県委員会で行います。
- ◆同盟署名は2月末現在で198筆です。

日本共産党創立百周年によせて(4)

「わが生は苦悩に灼かれて」の中本たか子

中本たか子は戦前の昭和初期プロレタリア女性作家として戦後は民主文学の書き手として活躍した小説家です。中本は戦後一九七三年に「わが生は苦悩に灼かれて」という自伝的回想録を刊行しますが、ここに彼女の生涯のすべてが含まれています。

中本は一九〇三年(明治36年)本州西端の日本海に突き出た角島村(現下関市)に生まれ山口高等学校を卒業、下関市で小学校の教師を務めます。文学への強いあこがれもあって一九二七年(昭和2年)上京して文学活動に参加します。横光利一、菊池寛などさらに女性作家達の「女人芸術」に加わります。プロレタリア文学に接近して女工になり実践活動にも加わるようになります。その当時の彼女は黨員ではありませんでした。しかし日本共産党の幹部に隠れ家を提供したり幹部のハウスキーパーを担ったりします。当時の特高警察は彼女を逮捕して党との関係を明かすように迫ります。彼女は党を守る立場から拒否します。それに対して特高の拷問はすぎ

まじいものでした。真裸にしてつるす竹刀で陰部を突つつくなどの拷問が続けられました。彼女は妊娠三ヶ月中でしたが流産し精神病院に入ります。

その特高の残酷さと女性達への屈辱的な扱いの告発は、彼女にだけでなく戦前の特高達の特高達の常套手段でもありました。小林多喜二もこうした拷問で殺害されました。党を支持したという理由だけで治安維持法違反の罪状で懲役3年の実刑を受け広島三次女子刑務所に収監されました。刑務所内の作業を描いた「白衣作業」が昭和一二年の芥川賞候補になるなど作家活動は継続しました。戦前戦後の日本共産党の文化問題の指導者として知られた蔵原惟人と結婚しました。戦後も民主的書き手として多作な作家活動を進めました。党に加わったのは一九六〇年でした。一九九一年に八八歳で亡くなりました。

二〇〇〇年に彼女のふるさとの角島に大橋が架かります。この橋が架かった際角島の人たちは彼女の文化的活動を追悼して、中本たか子の歌「故里をとおくはなれて思ふかな夢さきの波牧さきの風」に由来して二つの公園に「牧崎風の公園」「夢崎波の公園」と名付けました。また牛誕地には歌碑があります。(つづく) (林洋武)